



上野公園の桜(庄原市)

# 会報



庄原ロータリークラブ

SHOBARA ROTARY CLUB

2012~2013年度

- 例 会/火曜日 12:30 庄原グランドホテル  
/夜間例会 19:00 庄原グランドホテル
- 事務局/727-0013 庄原市西本町2-18-8 302号  
TEL.0824-72-5500 FAX.0824-72-5500  
E-mail:s-rotary@alto.ocn.ne.jp
- 会長/滝川 聖治 ●幹事/田邊 良三

2012年12月11日例会記録

20号 (870)

- 2012年12月18日のプログラム 年次総会
- 次回のプログラム 米山奨学委員会担当

ゲスト紹介	R I 第 2 7 1 0 地区 ガバナー 大之木精二様
	ガバナー隨行幹事 長行事義人様
	R I 第 2 7 1 0 地区 G 1 2 ガバナー補佐 安井雅彦様
	米山奨学生 王 丹さん

会長挨拶 滝川会長



## 「機能展開について」

皆さん今日は。今日は物事の本質とか大局とかが少しでも判るようになるにはどうすればよいかについてお話しいたします。

それは機能を上位や下位に展開することです。つまり機能展開する習慣を持つことで「木を見て森を見ず」と言った事が解決すると思います。

機能とは物事を動詞で表現するもので、例えば「家を建てる」の表現は機能です。

機能の展開の仕方は、目的、手段と言う関係をたどって上位から下位へ、あるいは下位から上位へ機能を考えて行くことです。

一例を挙げますと、「家を建てる」と言う目的に対して、そのための手段はと問いかけ「貯金する」、そのための手段は「飲み代を節約する」、そのための手段は「バーへ行かないで自宅で飲む」のように展開するのが上位から下位への機能展開であります。逆に「自宅で飲む」その目的は「飲み代を節約する」その目的は「家を建てる」と展開するのが下位から上位への機能展開です。

このように「ある行動」つまり「ある機能」をするとき、その目的は、その目的はと3回くらい上位に機能展開すると物事の本質が見えてくると思います。

また逆に「大きな目標」を掲げ、その手段は何か、又その手段はと下位に機能展開することで、具体的な設計ができると思います。

日常でも常に「この仕事、行動の目的は何なのか?」と問いかけたり、この目的、行動の為には「どんな手段があるのか?」と、常に問いかける、つまり機能展開することが大切だと思います。そうすると、「俺は何でこんな事をしたのか?」とか「それならもっと違う方法があったのに」とかそう言った事が少くなり大局的に物事を見れるようになると思います。

この機能展開はシステム設計をする際の「ワークデザイン」という手法でして、実際は機能展開する上で、条件とか場の設定が必要ですし、触媒が必要です。興味のある方はワークデザインの専門誌をお読み願います。

以上で会長の時間を終わります。ありがとうございました。

# 奉仕を通じて平和を

2012~2013年度RI会長  
田中作次

## 幹事報告

1. 本日の配布物・・・①会報No.19号

## 出席報告

会員数	36名	出席者	26名	MU	5名
欠席者	5名	出席率	86.11%		

## スマイル報告

大之木ガバナー・・・寸志

足立会員・・・市川さん、食味コンクール優勝おめでとうございます。

市川会員・・・山内自治振興区全国お米食味コンクールで1位になりました。同じく山内小学校でも1位になりました。

石原会員・・・大之木ガバナーようこそ！

垣内会員・・・先日は息子の結婚祝いありがとうございました。

竹田会員・・・大之木ガバナーようこそいらっしゃいました。

中間会員・・・今年も残り少なくなってきました。忙しい日々を健康で過ごしたいです。

平田会員・・・厚生労働省の目標8020運動達成との事、平成24年1月に庄原市歯科衛生連絡協議会長より表彰状を頂きました。感謝しております。有難うございました。皆様も歯を大切にして下さい。

藤本会員・・・市川さん全国食味コンクール日本一おめでとうございます。

森本会員・・・大雪が降りました。仕事の段取りが悪くなりました。

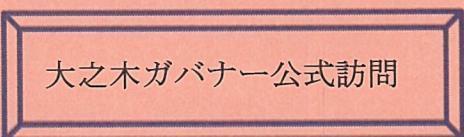
山口会員・・・永江太鼓、今年34年目の全スケジュールを無事終了することができました。いつもご声援ありがとうございます。

## ■プログラム

## ガバナー公式訪問



大之木ガバナー挨拶



滝川会長挨拶



# 奉仕を通じて平和を

2012~2013年度RI会長  
田中作次

## フォーラム



安井ガバナー補佐司会進行

### テーマ

『ロータリーは  
地域で何が出来るか』



大之木ガバナー所感



山口社会奉仕委員長

『広報について』  
『親睦について』

椿広報委員長

『有益な社会奉仕について』  
『会員増強について』

竹田会員増強委員長  
山口社会奉仕委員長



和泉親睦委員長



竹田会員増強委員長



椿広報委員長



